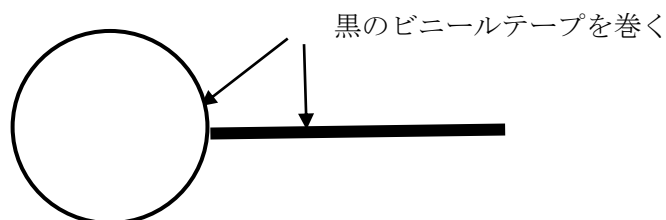


虫眼鏡の作り方

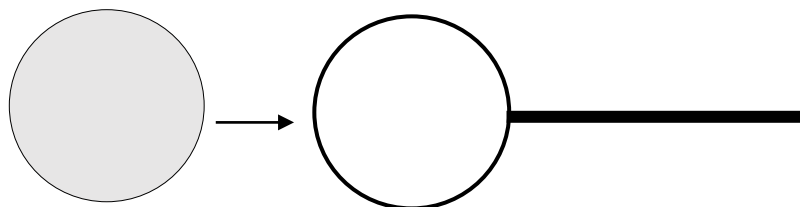
作成材料

- ・虫眼鏡(虫取り網・直径 29cm・100 円ショップ)・黒色ビニールテープ・A3 クリアケース(ソフト)
- ・画用紙(黒)・プラスチック対応接着剤

①虫眼鏡は虫取り網の網を外して、外側を黒のビニールテープを巻く。柄は 30cm 位の長さで切る。柄にも黒のビニールテープを巻く。

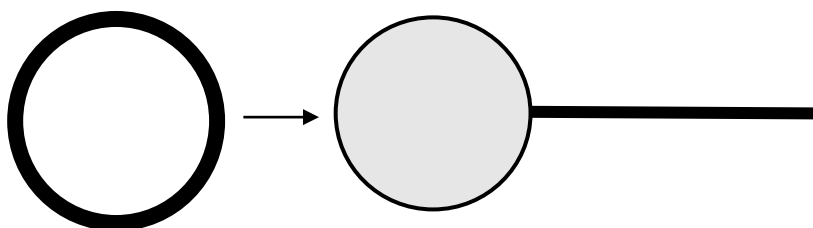


②網を貼っていた円をクリアケースの一枚を使用して覆う。クリアケースは虫眼鏡の形に合わせて円に切っておく。クリアケースの端と網の淵の数か所をセロテープで止める。



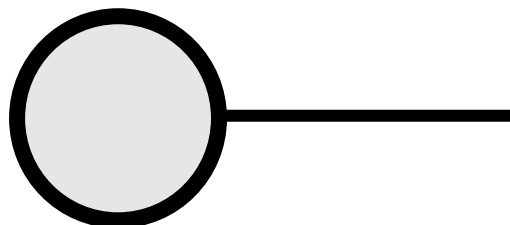
クリアケースを貼る。 セロテープで数か所を淵に止める。

③虫眼鏡の形に合わせて画用紙(黒)を 2cm 幅の円に切りだす。それをクリアケースの上から接着剤で貼りつける。



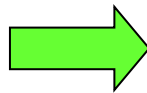
画用紙(黒)を切って接着剤で貼りつける。

④虫眼鏡(完成)



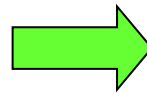
指導方法

手洗い前の手に模型の虫眼鏡を使って手の表面を拡大したように感じさせて、バイキンやどろ、ほこり、あせなどがたくさんついている絵を見せる事により手洗い前の手がいへん汚れていることを実感させることができます。



手洗いをしていない手の絵（ペー プサート）を見せ、バイキンが見える虫眼鏡を当てる。絵を裏返して、バイキンが手にいっぱい付いていることを実感させる

虫眼鏡を当て手の汚れを見る
バイキンやほこり、あせ、土などがついている



手洗いをした後の手の絵（ペー プサート）を見せ、バイキンが見える虫眼鏡を当てる。絵を裏返して、バイキンが付いていないきれいな手になっていることを実感させる

虫眼鏡を当て手の汚れを見る
手はきれい